

どんなに重度の障害があっても、

地域で一人暮らしはできます！

～自分のことが自分でできなくても地域であたりまえの生活を～

障害があると、一人暮らしなんてできない。親が介護できるうちは親と暮らし、親亡き後は施設や病院に入るしかない、そう思っていますか？

この講演会では、実際に24時間のヘルパー制度を利用しながら、地域で自立生活を送っている医療的ケアをも必要とする3名の重度障害者が講師となり、重度訪問介護と自薦ヘルパーのこと、今の生活のことなどについて話をします。

第一部 『 重度訪問介護と自薦ヘルパーってなん？ 』

講師：山口 和俊 (ながさき自立生活センター-こころ 代表)



第二部 『 介助者のいる暮らし 』

ゲスト講師：堤 龍平 さん (自立生活センター-佐世保 代表)



第三部 『 最後まで自分らしく 好きを大事に生きる 』

講師：狩川 美優 (ながさき自立生活センター-こころ)



日時：令和6年1月14日(日)

14:00～16:30 (受付13:30～)

場所：長崎市障害福祉センター 2階 研修室

ながさきしもりまち  
長崎市茂里町2-41

参加費：無料 (どなたでも参加OK。先着40名。)

申込〆切：令和6年1月7日(日) <https://x.gd/s3PZS>